



11 月光の子園だより

保育理念 光の中で愛をもち 支え合い育ち合う

2017年度 年主題 愛されて育つ <http://hikarinoko-nursery.jp/>

聖書のみことば

聞く耳のある者は聞きなさい マタイ 13:9

11月の主題 幼児 3・4・5歳児 『一緒に』

今月の願い

- ☆豊かな秋の実りを喜び、神様に感謝する。
- ☆アイデアを出し合ったり、相談し合い、イメージを共有しながら遊ぶ。
- ☆いろいろな人の動きに心をむける。



気温の変化とともに、山の色合いが日ごと移り変わり、自然の美しさに心動かされます。子どもたちは、ファミリーでお散歩マラソンに出掛け（毎日の日課）、朝の気持ちいい空気をいっぱい取り込んで1日をスタートします。向洋東公園近辺へ出かけることが多いですが、身近な自然に自ら関わることで、驚くほど新たな発見、そして友だちの存在を意識するなど学びに繋がる時間を過ごしています。そして、もっともっとじっくり“遊びたい・知りたい”と思った子どもたちは保育者と、少し遠距離の散歩の計画を立て、散歩に出掛けました。散歩では、面白い形の葉っぱや、魔物のように屈折した木の枝発見、ゴキブリかと思いきやコオロギ…と、楽しいことがいっぱいです。そして沢山の発見、おもしろかった経験を共有する時間（サークルタイム）も大切にしています。さくら・ゆりファミリーではいろいろな葉っぱを見つけた話が盛り上がりました。「黄色があった！」「緑もあった～！」そこで保育者が「なんで色々な色があるのかな？」と聞くと、「成長してるねん！」「で、赤くなるねん！」「オレンジのときは、育つのを頑張ってるころやで！」と、自分の知っている知識や思ったことを発表します。またサークルでは違った意見も飛び交います。「紫の葉っぱもあるよ！」「そんな葉っぱないでー！」そんな時、保育者は「〇〇くんには紫色に見えたんだよねー」と、ふんわり言葉でさりげなく介入します。きっと、さくら・ゆりファミリーでは、“葉っぱの色探求隊”が誕生することでしょう。

子どもたちは生活の中で常に“なんだろう？”“不思議だな”と感じています。また、保育者は、意図的に“なぜ？”を引き出すような環境を用意します。そこでまた、つかさず子どもたちが自分たちで探求できるためのしかけ作りを、保育者自身もワクワク心動かされながら用意します。子どもたちの“なぜ？”に私たち保育者は「それは〇〇だから〇〇なんだよ」と答えを言うのではなく、子どもたちで正解を導き出せるように環境、話し合いの場を用意することに努めています。一人ひとりの発見や、積み重ねた経験の中で形成された知識や考えを仲間と共有して活動することは、“思考する力”そして“一人ひとりの違いを面白いと思える感性”が育ちます。また、今の子どもたちの興味関心を寄せている遊びの内容は、各ファミリーのドキュメンテーション（保育室の前に写真とコメントをのせたノート）でお知らせしておりますので、是非ともご覧ください。そして、もし保護者の皆様のお得意とされ

る分野がありましたら、ご協力（野菜栽培に詳しい方がアドバイスしてくださったり、ご自宅に眠っている廃材を提供してくださったり等）いただけるととても嬉しく思います。

11月は、収穫感謝祭、散歩、遠足と、豊かな秋の実りを感じ、喜ぶ生活や行事に恵まれます。神さまからいただいた恵みを感じ、感謝の気持ちや新たな力が育まれます。子どもたち、保護者の方々、身近な地域の方々と一緒に心かよわせる生活ができればと願います。

（主幹保育教諭 中橋 夏子）

11月の予定



日	月	火	水	木	金	土
			1	2 内科健診 13:00~	③ 文化の日	4
5	6	7 園外保育 わかば組 きのみ組	8	9	10	11
12	13	14 収穫感謝祭	15 発育測定 きのみ組	16 発育測定 わかば組	17 キッズエアロ	18
19	20 発育測定 はな組	21	22 ウエルネス	⑳ 勤労感謝の日	24	25
26	27	28	29 お誕生会	30 キッズエアロ 歯科健診		

地域・子育て支援…園庭開放 毎週金曜日午前

21日（火）離乳食講座 13:30~14:30

収穫感謝祭

日程 11月14日（火）

秋の実りを喜び感謝する時を持ちます。
果物を持ち寄っていただいて感謝礼拝を行います。
ご協力をお願いします。

*5歳児きのみ組が祖父または祖母の希望者様や姉妹園・愛の園のご利用者様と一緒に食事会に参加します。

